

【調査期間】1/15（木）～2/8（日）まで

東庁舎！今後どうする？！市民アンケート調査票

湖南市役所東庁舎は、昭和53年に旧耐震基準で建設された建物で、老朽化と耐震性能の不足が大きな課題となっています。このたび、新庁舎への建て替え・移転が決定したことを受け、湖南市の未来を見据えた「東庁舎の今後」について、市民の皆さまからのご意見を募集します。

現在の東庁舎は、新庁舎建設予定地（東庁舎南側駐車場）と文化ゾーン（甲西文化ホール・甲西図書館・森北公園）の間に位置しています。湖南市庁舎整備基本計画（令和7年3月策定）では、将来の旧庁舎（現東庁舎）のあり方について、以下の3案を検討対象としています。

- (A案) モニュメント的な利活用
- (B案) 市民スペースとして利活用
- (C案) 解体し平面駐車場として敷地活用

お時間をお取りいただける方は、QRコードから参考資料をご覧ください。



市ではこれまで、アンケートやワークショップを通して市民の皆さまや市議会との対話を積み重ねてきました。その対話をもとに、「自然とひとだまりができる、交流が生まれる新庁舎」という新庁舎整備コンセプトを掲げ、新庁舎と文化ゾーンの一体的な利活用の実現を目指しています。

回答方法：設問では、当てはまる番号を○印で囲んでください。

問1－1．新庁舎周辺エリアの考え方を踏まえ、今後の旧庁舎（現東庁舎）のあり方を検討する際に、あなたが必要とする「大切な視点」は何だと考えますか？（3つまで選択してください）

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 安全性（耐震性や老朽化への対応）を最優先にしてほしい |
| 2. 災害時の拠点としての役割を強化してほしい |
| 3. 税金の使い方として、費用対効果をしっかり見極めてほしい |
| 4. 将来の負担が少ない方法を選んでほしい |
| 5. 民間活力や地域資源を生かした柔軟な活用を検討してほしい |
| 6. 環境への配慮（解体による廃棄物削減や省エネ改修など）を重視してほしい |
| 7. 駐車スペースの確保やヒト・車の動線を含めて考えてほしい |
| 8. 市民が利用しやすい施設として、活用の可能性を考えてほしい |
| 9. 地域のにぎわいや交流の場として活かしてほしい |
| 10. 使われなくなった場合の跡地の活用方法も含めて考えてほしい |
| 11. 新しい庁舎とのつながりやまちの景観との調和を考えてほしい |
| 12. 地域の子どもたちや若者が誇れるような活用方法を考えてほしい |
| 13. 思い出や歴史を大切にし、何らかの形で記憶を残してほしい |
| 14. 特にこだわりはない |
| 15. わからない |

裏面に続きます。

問1－2．選択肢以外であなたが必要とする「大切な視点」があればご記入ください。

問2．あなた（回答者）のことについてお尋ねします。

1．お住まいの地域

1. 三雲東小学校区	2. 三雲小学校区	3. 石部小学校区	4. 石部南小学校区
5. 岩根小学校区	6. 菩提寺小学校区	7. 菩提寺北小学校区	8. 下田小学校区
9. 水戸小学校区	10. 湖南市外	11. わからない	

2．年代

1. 20歳未満	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上
----------	---------	---------	---------	---------	---------	----------

3．性別（任意）

1. 男性	2. 女性	3. 当てはまらない
-------	-------	------------

アンケートは以上です。ご回答ありがとうございました。

設置場所に備え付けのアンケート回収ボックスまたは下記の提出方法で提出してください。

提出方法

郵送・持ち込み	〒520-3288 湖南市中央一丁目1番地 管財契約課・庁舎整備室
FAX	0748-72-3390
お問合せ	0748-69-5518